



ナノダックス株式会社

TEL.03-6806-8501 FAX.03-6806-8502

URL <https://nanodax.com>



佐藤 勲昌
取締役社長

代表者：代表取締役 藤田 鉦則

所在地：〒116-0012 荒川区東尾久4-21-19

資本金：1,000万円

従業員：6人

創業年：平成19年

業種：プラスチック成形材料製造業

事業内容：高機能樹脂強化GW材の開発・製造販売
樹脂材の改質・強化等に関する研究開発、
など

世界を相手に戦える自社製品を新たに創出

前身の会社の化学技術による製品開発部門を分社化し、長年研究を重ねてきた二酸化炭素超臨界技術の事業化を目的に、平成19年に設立。ナノ化技術を用いた製品のローンチを目指すことから、社名は「nanodax®」とした。

自社技術の社会貢献を探る中、ナイロン釣り糸やテニスラケットのガットの表面に二酸化炭素超臨界技術をコーティングすることで、耐摩耗性や伸度を増強して品質向上に繋がり、それぞれ大手メーカーへの技術供与に至った。釣り糸は、当社ブランドで全国の釣具専門店等にて売上を伸ばしている。また、テニスラケットのガットは、大手メーカー名製品として表面処理加工を請け負いプロ用に採用され、4大会優勝者の使用実績も加わり、国内外での評価も高い。



断熱材のグラスウールとの出会いで新分野展開

各種建築材料や高機能材料を製造する多国籍企業であるフランスのサンゴバン社から当社の両親媒性ナノフェノールを合成した高機能樹脂改質技術が評価され、その子会社であるマグ・イゾベール(株)とグラスウールの新用途開発に着手し、平成22年樹脂との複合樹脂組成物化に成功。さらに、平成28年には、冷蔵庫の断熱材の端材を熱可塑性樹脂の機能性材料としてアップサイクルを実現した。

今後の製品開発や販売強化を見据え、積極的に知財戦略を進め、既に日本をはじめ中国、韓国、台湾等アジア諸国7カ国、米国、EU6カ国で特許取得済みである。



本技術による自社製品第1弾として、平成30年に3Dプリンター用のフィラメント「3Dmagic®」を製品化し、本製品が東京オリンピック2020の表彰台の材料に採用された。



射出成形機用洗浄剤パージ剤「ecomaru®」

続く第2弾として、令和元年には、射出成形機の高機能洗浄剤「ecomaru®」を製品化した。本製品は、国内のみならず海外市場を見据えた販売戦略を採り、国内外の展示会にも積極的に出展。既に、台湾の世界最大EMS企業やドイツに本社を置かっこの世界のトップクラスの自動車機器サプライヤーで採用され、その他世界各国より取引要請も多く、現地代理店を通じての販路は年々拡大している。

創業以来ファブレスメーカーとして事業展開してきたが、令和5年3月には愛知県小牧市に新たに自社の生産拠点を設け、継続的な製品改良研究を進め、さらなる品質向上と、生産効率の改善による顧客満足度の増大を図っている。



新たな生産拠点の外観

「とんがった技術」が世界市場にイノベーションを起こす

創業者である藤田鉦則会長から引き継がれた人脈のみならず、その礎により、後継者の佐藤勲昌社長もさらなるイノベーションを図り、自社の技術力や知的財産を武器に、自社の可能性を楽しみながら、次なる事業展開に向けて着々と突き進んでいる。

- ・イソップ寓話「アリとキリギリス」のように、小さな企業でもできることからコツコツと日々精進することで、大企業を凌ぐ存在に成長できる
- ・自社でできないことは実現できる他者と組めばよい
- ・中小企業は、スピード感が命である

◎主な認証・実績等

- ・第6回 荒川区新製品新技術大賞最優秀賞受賞【ecomaru®】
- ・第4回 荒川区新製品新技術大賞 優秀賞受賞【3Dmagic®】
- ・世界発信コンペティション2019年度 製品・技術部門奨励賞受賞【3Dmagic®】
- ・平成25年プラスチック成形加工学会 第1回技術進歩賞受賞「グラスウール強化熱可塑性樹脂の製造と応用技術」

知的財産

- ・特許：成形機洗浄用の洗浄剤および洗浄方法(第6488433号)、その他26件
- ・商標：ecomaru® (登録第6277530号)、その他3件